

第1号様式（第3関係）

第3回豊山町男女共同参画社会づくりプラン策定委員会 議事録

1 開催日時

令和4年1月17日（月）

午前10時から正午まで

2 開催場所

豊山町役場 2階 会議室1

3 出席者

委員：中村百合子（とよやま女性の会 会長）

鈴木恵利子（公募）

竹内智恵子（公募）

秋田 千晴（公募）

羽後 静子（中部大学 国際関係学部 国際学科 教授）

森山三千江（愛知学泉大学 家政学部 ライフスタイル学科 教授）

四浦かおり（豊山町 生活福祉部 福祉課 福祉係 係長）

牧野 礼男（豊山町 生活福祉部 福祉課 子育て支援係 係長）

木村 光希（豊山町 教育委員会事務局 生涯学習課 生涯学習係 主事）

事務局：小川 徹也（総務部長）

荒尾 竜也（企画財政課 企画・情報係 主査）

早稲田陽子（企画財政課 企画・情報係 主事）

4 欠席者

委員：苅谷 由佳（公募）

5 議題

(1) 第3次とよやまレインボープラン（案）について

(2) その他

6 会議資料

(1) 第3次とよやまレインボープラン第2回策定委員会からの変更点

(2) 第3次とよやまレインボープラン（案）

7 議事内容

事務局	<p>ただいまから、第3回豊山町男女共同参画社会づくりプラン策定委員会を始めさせていただきます。</p> <p>私は、本日の進行を務めさせていただきます、企画財政課の荒尾と申します。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議題に入る前に、本日配付しています書類のご確認をお願いいたします。</p> <p>資料は、</p> <p>(1) 第3次とよやまレインボープラン第2回策定委員会からの変更点</p> <p>(2) 第3次とよやまレインボープラン（案）</p> <p>でございます。</p> <p>落丁や乱丁がございましたらお申し付けください。</p> <p>なお、本日の審議会の会議録につきましては、発言者の氏名を除いて公開とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、これからの議事の進行につきましては、委員長に取り回しをお願いいたします。</p>
A 委員長	<p>議事の進行につきましては、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。それでは、議事に入ります。</p> <p>議題1の『第3次とよやまレインボープラン（案）』について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（資料（1）第3次とよやまレインボープラン第2回策定委員会からの変更点のうち1、2（1）、2（2）について説明）</p>
A 委員長	<p>使えそうな文言が出てきています。これを実際に活用していくために意見交換をお願いします。商工会の役割が大事になってきていますが、B委員、いかがでしょうか。</p>
B 委員	<p>前回よりかなり踏み込んだ内容になっていると思います。ハローワークとの連携とありますが、それにプラスした豊山町独自の取り組みがあればいいと思います。</p> <p>それと学校の始業時間が変わるのですか。</p>
事務局	<p>来年度から始業時間が遅れます。</p>

B 委員	教師の事情で始業時間が遅れると聞きますが、子どもを送り出してから出勤していた母親の仕事が続けられないケースが出てくるのではないのでしょうか。そこで、町内で働くことができる通勤時間がないことがメリットなので、そこはチャンスと考えて、町内の方が町内で働くことができるよう周知や取組ができるとよいと思います。
A 委員長	学校の始業時間が遅れるため、母親の仕事が間に合わないということでしょうか。
B 委員	そうです。母親が子どもを学校へ送り出す時間が遅くなると出勤時間に間に合いません。
A 委員長	そこをどう埋めるかですが、町に援助を求めるといえることですか。
B 委員	町内での仕事を町から周知すれば、職場近くに引っ越すために名古屋市など町外に働き手が流れることもなくなると思います。どれぐらいの数かは分かりませんが、そういったこともちらほらと聞きます。
A 委員長	重要なことだと思います。何分ぐらい始業時間が遅れるのですか。
C 委員	15分遅れます。
A 委員長	それは大きいですね。
C 委員	8時に集団登校で合流していたものが8時15分に合流することになると想定していますが、学校からはまだ詳しい説明はありません。
A 委員長	15分早くても学校に送り出した方がいいと思います。
C 委員	帰って来ても鍵っ子、朝の登校時も鍵っ子になります。
A 委員長	学習するなりグラウンドで遊ぶなり、安全に授業が始まるまでの時間を学校側が見てくれるといいのですがどうでしょうか。
C 委員	教師の働き方改革の措置なので、それでは朝の担当が必要になってきてしまいます。難しい問題だと思います。
A 委員長	保育園レベルでは良くある話ですが、小学校も教師の働き方の問題で15分の空白が出てきます。
C 委員	朝の15分を見てあげるためには、外部講師やボランティアなどが必要になります。教師の早朝出勤の改善のための対策なので、教師を動かすわけにはいきません。
A 委員長	そこを一つのチャンスとみれば、地域力や女性たちのネットワークなどをどう使えるかということになるのでしょうか。
C 委員	仕事を変えなければならぬと考えている保護者もいると思います。朝の15分は大きいです。例えば9時始業に間に合っていた人が間に合わなくなるということが出てくると思います。

A委員長	女性ならば正規労働であったものがパートに変わらなければならないようなリスクがあります。1時間や30分の差でパートだからと同じ労働でも待遇が変わってくるのは問題です。悪用されないようにしなければなりません。
C委員	この問題は熱くなりますね。
A委員長	労働については関連する大きなテーマだと思います。他の委員はどうでしょうか。 世代間でホームページやSNSをどうやって活用できるかが重要になります。子育て世代も高齢者もうまく活用できるとよいと思います。 やはり商工会の役割が重要で、町民や女性の声を吸い上げてセミナーを開催するなどできるとよいと思います。春日井市では、起業セミナーを市と商工会の主催で開いており、起業の仕組みや法律について伝えています。こうした細やかなセミナー開催には女性の声を反映しており、商工会が窓口になれば町も動きやすく、町と商工会のホームページが上手く連動すれば、商工会を通じて市民団体や女性団体の声にも繋がります。
B委員	今はコロナ禍での助成金など様々な申請がペーパーレスになり、申請もパソコンになっています。不慣れな事業者もたくさんいるので、商工会では相談窓口を開設したり、パソコンの操作方法を教えたサポートしています。助成金などの情報を事業者にも案内しています。
A委員長	春日井市は女性部がありますが、豊山町ではどうですか。
B委員	女性部はありますが、普段はあまり活動していません。
A委員長	そこを強化できるといいです。春日井市では女性部だけならば入会費などの費用が安いです。商工会との関係を無料でネットワークを作るか、または商工会女性部に入っただけでなく、また商工会女性部に入っただけでなく、女性が入っただけでは女性が起業につなげることはまだ難しいですが、かといって一般のボランティア団体ではネットワークが築けないと思います。
B委員	女性部としての役割をどうするかが商工会としての課題です。
A委員長	商工会の役割を大きくとらえると、いきなり商業やビジネスに繋がるのではないですが、将来的に女性たちが商業に関わって発展の担い手になることです。商工会としてはある意味ボランティアですが、豊山町のバックアップを受けて、子育てに忙しい女性たちをどのように啓発するかが一つのミッションです。女性たちにとって商工会はまだ遠い存在だと思います。

B委員	主婦は商工会のことを自分たちとは無縁だと思っています。
A委員長	商工会が目線を低くして、商売に関わらずまちづくりという観点から女性と一緒に動いていくということが必要です。
D委員	豊山町生まれですが商工会のことは知りません。豊山町商工会に所属する事業者数と女性の数、就労者の年齢層についてはどうですか。事業所毎に異なる賃金の問題、福利厚生等、その中で均等待遇を図るためのポイントを聞かせてもらいたいです。
B委員	事業者毎の内情は商工会では把握していません。
D委員	レインボープランの変更点の中に「均等待遇を図るために情報提供の啓発を行う」という一文があるため、均等待遇の基準を知りたいと思いました。商工会には事業者数や女性の職員数について聞きたいです。
B委員	商工会の事務局ではないので、町内の事業者の何%が商工会に入っているかということ位しかわかりません。
D委員	商工会に所属していない一般の事業所もあるということですか。
B委員	そうです。コロナ禍での事業に関する相談窓口を設け、問題を抱えた事業所に対してコロナ禍には従業員に休んでもらうなどのアドバイスをし、商工会の役割を果たしています。実際に商工会に入ってから良かったという事業所も多いですが、このような状況で事業者だけでなく、求職者の橋渡しにも商工会が役割を担わなければいけません。より商工会の窓口が広がるのではないかと思います。
D委員	商工会の基本的な知識についてお聞きしたいです。商工会は豊山町から助成金をもらっているのですか。
A委員長	それはいいです。原則は独立しています。商工会は中小企業の集まりで、法人税が町に入る関係で成り立っています。国から自治体に下りた様々な補助金を地域の企業が受け取る際に、商工会が窓口になります。企業が繁栄すれば税金として町や国に還元することとなります。
D委員	商工会長はどうするのですか。
B委員	商工会長は事業者の中から選びます。ほかに商工会副会長と理事がいます。
D委員	商工会事務局長は役場の退職者ですが、事務局長の賃金は誰が出しますか。
A委員長	商工会の加盟団体です。商工会は基本的には独立しています。
D委員	事務局長の賃金は商工会の会計から出しているのですか。
B委員	取り決めがあって、理事会で諮り進んでいくので、すべて事務局長の

	給料が豊山町の補助金で賄われているということはありません。
D委員	役場とは関係ないのですか。
事務局	正確に言うと、事務局長の賃金は商工会が払っています。町の産業育成のために町が必要な補助金を支出すると考えれば、補助金の何%かは事務局長の給料に充当している可能性はあるということになります。
D委員	そうだと思います。
B委員	ただ、すべて豊山町からの補助金で事務局員を雇っている認識ではなく、商工会は商工会で会員が会費を払って運営しています。イベントを実施する場合は、商工会の事務局が国などに申請をし、補助金を得て実施しています。
D委員	町からの補助もあるということではないのですか。
B委員	例えば昔は盆踊りなどで町と共同して開催しており、その場合は豊山町からの助成金があります。
A委員長	それは市町によります。役所と商工会の関係性によるものです。春日井市では前の会頭のときは良い関係でしたが、今は緊張関係にあり、商工会長や代表の方針により、慣れあいは良くないということから、市へ要望を出したり、市政に対抗したりする場合もあります。市も良いところは認めながら産業育成に補助金を出しています。 豊山町の場合は、事務局長は産業部門の役場退職者が務めており、長年、事業者に指導したり関係をスムーズにしたり、産業育成に尽力したために、声がかかったのではないのでしょうか。D委員は補助金絡みの良い部分と悪い部分があるということに心配されているのですか。
D委員	そうではありません。現在の事務局長は役場を退職されましたが、再任用ですか。
事務局	一旦役場を退職しているので再任用とは違います。商工会は豊山町とは別組織のために豊山町の職員として商工会に行くことはありません。退職後、商工会で雇用されました。
D委員	前任の事務局長も同様に豊山町役場の退職者だったので少し気になりました。総合福祉センターしいの木の館長は再任用ですか。
事務局	以前は再任用でしたが、総合福祉センターが指定管理になってからは、役場を退職し、今は社会福祉協議会の職員として働いています。
D委員	シルバー人材センターの事務局長も同様に前職は役場です。他の町民も私と同じように、役人の退職後のポストではないかと思っています。

A 委員長	それはどこにでもあります。いわゆる天下りですが、今日の議論は、商工会の事務局長を役場の経験者が務めていることで、役場と商工会の関係が良く、土台があるので、共に町民のために何ができ、何に活用できるのかを考えて欲しいです。
D 委員	商工会に女性は何名くらいいるのですか。
B 委員	会員の女性のことですか。女性部ということですか。
D 委員	商工会に所属する中に女性は何名ですか。
B 委員	商工会の事務局ではないので分かりません。
A 委員長	女性部に10名ほどいると聞きましたが女性経営者などですか。
B 委員	女性の商工会職員や経営者などです。イベントを実施する時には、女性部だけでは人数が足りないので、知り合いも参加して手伝ってもらっています。
A 委員長	では、女性部は知り合いとして町民と繋がっているということですか。若い子育て世代の人達と繋がることはできませんか。
D 委員	女性経営者の人数ではなく、商工会に所属する事業所に勤める女性の総数を教えてください。
B 委員	わかりません。商工会の事務局ならば雇用保険の関係で男女別でわかるかもしれませんが、商工会として事業所が女性の雇用をどのくらい行っているかというデータは取っていないと思います。
D 委員	レインボープランは商工会のウェイトが大きく、雇用者の待遇が事業所毎でオープンにならなければいけません。均等待遇を図るためには女性の総数や年齢層などがわからなければ議論できないと思います。
A 委員長	オープンにするかどうかは商工会が決めることですが、商工会事務局で調査はしていないのですか。今回はコロナの関係での数値を国に提出するためのデータが出ていると思います。
B 委員	商工会はオープンにしていらないと思います。
D 委員	事業所毎で条件が異なっているのであれば、均等待遇が図れません。
A 委員長	それは、企業がどう考えるかです。例えば女性を多く雇っていることを売りにしている企業があります。第2回 SDGs 特別賞をもらった岐阜の建築会社は、女性を4割から5割を雇って女性チームを作り、女性目線のプロジェクトで成果を上げているということから、女性の活躍しやすい企業として国から賞を受けました。個々のホームページを閲覧すれば、企業毎の女性労働者の数が出ていると思いますので、検索してみてもうでしょうか。

	話を戻すと、豊山町は小さい事業所が多いので、女性はパートという人が多いと思います。事業所と町民との接点をもてるかどうかは男女共同を一步進めるかどうかのカギとなると思いますが、どうですか。
B 委員	町内の事業所は小規模事業所が多く、足並みを揃えるのは難しいと思いますが、事業者なりに努力して欲しいという提案は商工会としてできます。しかし、やりたくてもやれないという事情がそれぞれあります。
A 委員長	E 委員はいかがですか。
E 委員	親が事業をやっていた関係で、商工会議所には幼い頃からよく出入りしていました。商工会議所と事業者とのやりとりを間近で見てきた経験からすると、町が商工会議所と仲良くなり、連絡を取り合うようにすれば、町が計画を策定した場合も女性の割合を高めることもできます。町と商工会と事業所が身近な関係になればいいと思います。
A 委員長	一般住民からすれば商工会は遠い存在に感じます。しかし町から特定の事業所、特定のグループへの支援を行うことは難しいので、商工会を上手く使うことが大事です。商工会は公の団体で町への貢献度も高いので、商工会を通せば町民も納得します。商工会がグループや町民と上手く絡んでいると町も協力しやすいと思います。C 委員はどうですか。
C 委員	<p>商工会の事務局の会議に参加していますが、事業者の意見をよく取り入れており、団結力があります。そういう内容が浸透すれば周りの町民の持つ商工会へのイメージも変わります。レインボープランの男女格差や女性の雇用促進を図る目的ならば、成果が見えるようにするために、まずは町内で働く女性の環境が整っているのか、どのようなセミナーを町内で開催すると事業者にもニーズがあるのか、事業者が欲しい人材とはどのようなものを把握することが大事だと思います。</p> <p>町独自の分野と必要とされる人材を育てる環境、女性が活躍できるような職場についてリサーチすることが大事だと思います。アンケートをとるなど、事業所と町民双方のために協力して実施できれば、商工会員の事業者にもメリットを感じてもらえると思うので、今後の世代をサポートするには必要なことだと思います。</p>
A 委員長	事業者が理解を示し、町が商工会と連携していると町民が安心します。商工会と町と町民の利害関係を上手く調整し、ネットワークを作って前に進むことが大事です。そのためには、町主導になるのではなく町民の要望を吸い上げることが必要です。事業所で働いている女性はほとんどがパートで、町民感覚に近いと思いますので、上手く繋がると三者のネットワークが築くことができます。そこでホームページを通じて発信す

	<p>るといふことになると、世代間ギャップがあると思います。それについてF委員はどうですか。</p>
F委員	<p>商工会とのつながりに手軽さがあるとよいと思います。商工会が何をしている組織なのか分からないので、活動をわかりやすく説明し、図式にしてもいいと思います。町民に周知し身近に感じられると、商工会と共に活動したいグループや個人が出てくると思います。</p>
A委員長	<p>商工会にニーズを伝え、町民にメリットを伝えるということですか。</p>
F委員	<p>人口は増えてきているものの大きな町ではないので、商工会が活動に参加したい人を募れば、町民の参加者も増えると思います。</p>
A委員長	<p>ますます商工会への期待が大きくなります。これについてどうですか。</p>
B委員	<p>商工会の理事になるまでは、盆踊り大会をやっている組織というイメージしかありませんでしたが、実際に商工会と関わってみると事業者との関わりが強くいい団体です。これにプラスして、町と町民との間をジョイントする役割を担って欲しいということですね。</p>
F委員	<p>町民と常に接点を設けて繋いでいただけると、若い人でも活動を手伝う希望者が増える可能性があります。</p>
B委員	<p>確かに、町民からすれば商工会はビジネスや商売関係の繋がりという認識で、事務局長も役場出身者のため、町民とは無関係という考え方が一般的かもしれません。</p>
F委員	<p>それをわかりやすくしていくことが必要です。</p>
B委員	<p>町を良くしていくためには、町と商工会が良い関係を築くことが大切で、町民にわかりやすく発信していくことが必要かもしれません。</p>
D委員	<p>商工会のイベントで近所の飲食店が弁当を販売していると、なかなか店まで足を運ぶ機会がない中で身近に買えるので、町民は嬉しく思います。老人会の全メンバーに地元産のきしめんを配布したところ、気に入って個人的に買われる人も増えました。地域の産業を応援していくことも必要だと思います。</p>
A委員長	<p>地域の人たちがあってこそ地域の商売が成り立ちます。地元の商業を支えることは双方にとってとても大事です。大人の活動を見て子どもたちが育っていくので、町民の集まりの場として商工会の活動がもっと活用されるといいと思います。</p>
D委員	<p>B委員、どんどん宣伝してください。</p>
F委員	<p>キッチンくまが駐車場でお弁当を月に2回販売していますが、あれは商工会がバックアップしているのですか。</p>

B委員	キッチンくまの店頭販売だと思えます。相談窓口には商工会がなっています。飲食業がコロナで低迷しているので、コンサルタントを紹介したりしています。
F委員	事業所や町民に商工会のPRがあると一歩踏み込めると思えます。
D委員	神明公園はこのような販売には使えないのですか。
B委員	使えると思えます。
F委員	以前は、商工会の前で商工会主催のイベントを行っていました。フリースペースとして貸し出しているのですか。
B委員	商工会員にフリースペースとして利用してもらっています。
F委員	もう少し広げて商工会でない人も利用できるといいと思えます。
C委員	魅力を発信してもらうことで会員が増えるといいと思えます。
D委員	会員とは何ですか。
F委員	商工会に加入しているお店のことを会員と言います。そういう人ばかりではなく、それ以外の町民にも利用してもらおうようにしたいです。
A委員長	基本的に事業所が商工会の会員になり、会費を払って運営が成り立っています。
D委員	一般の人が会員になるのではないのですか。
A委員長	一般では入れないので、事業者として入るか、正会員ではないがイベントなりのミッションで商工会に協力することはできます。 女性の再就職、再雇用の支援については、豊山町として商工会やハローワークと連携して女性のためのセミナーなどを開催して、相談窓口を紹介すると宣言しているので、これを上手く活用するといいと思えます。
C委員	NPO法人まちづくりサポーターであれば自由に参加し活動できます。まちづくりサポーターがイベントを開催する時は、商工会にも入ってもらって助けてもらっています。町のできるところ、商工会の得意とするところ、私達まちづくりサポーターのできるところで、上手く連携できれば良いと思えます。会員以外が商工会を動かすことはかなり難しいので、そう思えます。
A委員長	女性セミナー開催実行委員会を設けて、町も商工会も町民も入って協同で企画するのはどうですか。
F委員	セミナーを受けなければいけないという意識がすぐに定着しますか。
A委員長	企画する側の企画力によります。どのようなニーズがあるかを提案できるといいと思えます。 では、レインボープランの後半の説明をお願いします。

事務局	(資料(1)第3次とよやまレインボープラン第2回策定委員会からの変更点のうち2(3)、2(4)及び資料(2)第3次とよやまレインボープラン(案)について説明)
A委員長	パーセンテージについては10年間のプランのために達成率に不安もありますが、豊山町ではぜひ実現してもらいたいです。E委員はいかがですか。
E委員	雇用はなかなか厳しいと思います。質問ですが、この職業訓練制度は具体的にはどのような能力を身につけさせるのですか。
A委員長	私が知っている限りでは、色々と講座を選べます。学生の中には一旦就職してから退職し、半年ほど専門学校で技術能力の向上を図る教育を受けて、再就職に臨むことがあります。そういうことでしょうか。
事務局	例えばものづくり分野に関する専門的な技能知識を習得するための6か月から7か月程度の訓練や、IT訓練、ものづくりの専門的な訓練を長期間かけて行う講座、建築の専門的な知識を身につける訓練などを紹介できればと考えます。
E委員	今日の会議で配布されているような書類が作成できないと求職の選択肢が広がりません。ワードやエクセルを使った表計算くらいはできないと企業にアピールできないので、基準に達している方は商工会議所を通して町からサポートを受け、企業に紹介ができるといいと思います。最低でもエクセル、ワード、ホームページの作成くらいはできた方がよいので、それらができたら職業訓練コース修了という扱いで町が証明書を発行し、さらに商工会議所と連携して、町のホームページで成功した就職事例を紹介します。事業所の状況も紹介し、女性が活躍しやすいことを発信していけば宣伝にもなると思います。
A委員長	とても良い具体的な提案です。B委員、コンピュータ講座などはどうですか。
B委員	スキルのある女性を商工会が発信していくと、商工会と町民の距離が狭まると思います。
A委員長	そうしたスキル講座は町でも実施しているのではないですか。
事務局	事業者向けではないですが、一般町民向けの生涯学習の講座やワードやエクセルをはじめとしたコンピュータ関係の講座を開催しています。 議論を聞いていると、今回の事業内容の中に商工会との連携による事業者の成功例や、実施例を発信していく姿勢が欠けているように思いますので検討したいです。

A 委員長	いいと思います。実施例をホームページに上げていくと町民もわかりやすいと思います。
D 委員	重点目標Ⅲ 誰もが安心して暮らせる社会づくりの（３）で、豊山町にDVの相談窓口を設けられるのは総合計画でも関心のある事柄ですが、実際に町民が行政のDVの相談窓口を訪れることはあるのですか。
G 委員	福祉係でDV相談を受け付けていますが、県の女性相談員と連携をしながら、相談内容により避難が必要な人に対しては避難所に誘導するなどの対策をしています。
D 委員	豊山町にもそうしたケースはあるのですか。
G 委員	あります。
D 委員	アンケートの中ではDVを受けている女性は2割ですが、男性も1割となっています。名古屋市では、DV加害者の子どもも非常に心が傷ついていることから親子支援プログラムが進められています。性犯罪被害に遭った時は72時間以内に緊急避妊できることや、デートDVの危険性、望まない妊娠などの相談に関する情報発信を積極的に進めて欲しいと思います。正しい知識を身に着けて、こういうことが未然に起こらないようにしたいです。ウィルあいちには女性を守るためのプログラムがたくさんあります。目標数値を掲げるだけでなく具体的な方策が必要です。
A 委員長	とよやま女性の会はセミナーを開催しているのですか。
D 委員	やっています。昨年の8月には、性と心と体という大きなテーマで講座を開催しましたが、衝撃的な内容を講師が踏み込んで話していただくことによって、知ることの大切さを感じました。
A 委員長	そのセミナーに町民がたくさん参加すると思います。
D 委員	セミナーは女性の会で企画しているものです。数値目標を挙げればいいというものではないと思います。10年のうちに悲劇がどんどん生まれていきます。できることはすぐに女性の会でもやっていきたいと思います。
A 委員長	豊山町には相談窓口に来た人が宿泊できる避難所はあるのですか。
G 委員	ありません。
A 委員長	そうした相談者はどこに紹介するのですか。NPO法人はあるのですか。
D 委員	シェルターだと思います。
G 委員	シェルターに案内しますが、町内にはないので、県の職員と相談しながら愛知県の保護施設を案内します。

A 委員長	<p>そうしたサポート体制は大事です。DVの問題は、非常に大きな問題なので、認知度を上げると共に、女性団体のセミナーや集会で情報交換をして欲しいと思います。</p> <p>では議題2の『その他』に移ります。</p>
事務局	<p>(今後のスケジュールの説明)</p>
A 委員長	<p>意見がなければ議題を終了します。本日もご協力をありがとうございました。</p>
事務局	<p>第3回豊山町男女共同参画社会づくりプラン策定委員会を閉会します。本日はありがとうございました。</p>